

ゼンショーHDがSnowFoxを買収－財務構成への影響を注視

以下は、株式会社ゼンショーホールディングス（証券コード：7550）の英 SnowFox Topco Limited 子会社化についての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

■見解

- (1) 6月13日、当社はイギリスの日本食事業運営会社 SnowFox Topco Limited（SnowFox社）を総額約87,450百万円で買収することについて、取締役会の決議に基づき公表した。買収資金は、自己資金に加え、金融機関からの借入等により賄う予定である。米国規制当局の承認等必要な許認可の取得後、速やかに実行予定としており、当局による審査の帰趨を見守っていく。
- (2) SnowFox社は、北米およびイギリスを中心に、約3,000店舗の寿司のテイクアウト店などを運営している。その他、寿司の製造卸売業も営んでおり、グローバル企業に位置付けられる。現在、当社は海外において、主力業態であるすき家の他、18年に買収した Advanced Fresh Concepts Corp.（AFC社）を通じて、本件と同じく寿司のテイクアウト事業を行っており、中期的にはAFC社とのシナジー効果の発現も期待される。
- (3) 当社は、収益源の分散が効いた事業ポートフォリオや、業界内での高い競争力を強みに、高い収益力を有している。また、本件買収によって、海外事業のさらなる強化を図る方針であり、本件買収はフード業界を掲げる当社の成長戦略に合致した内容と考える。一方、買収資金の内訳は明らかにされていないが、当社の23/3期末自己資本は1,556億円（劣後ローン考慮後）、自己資本比率は33.1%（同）であり、取得価額は当社規模からみて大きい。のれんや無形資産の計上によって、自己資本に対するのれんの割合が急速に高まる可能性もある。既存事業からの着実な利益蓄積に伴い、今後も自己資本の拡充が進むとはみているが、本件買収による財務内容への影響と、SnowFox社および既存事業の成長による利益蓄積のペース、また、それに伴う財務改善の進捗を注視し、必要に応じて格付に反映させていく。

（担当）殿村 成信・石崎 美瑛

【参考】

発行体：株式会社ゼンショーホールディングス
長期発行体格付：BBB+ 見通し：安定的

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCRが、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCRは、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCRは、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCRは、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCRの格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCRの格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいております。JCRの格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCRが保有しています。JCRの格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCRに無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

■NRSRO登録状況

JCRは、米国証券取引委員会が定めるNRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.
信用格付業者 金融庁長官（格付）第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル